

ICTによる防災対策と 復旧復興の実現に向けて

令和6年1月2日 能登（内浦）の夜明け

■ 能登半島地震におけるデジタル技術を活用した 被災者把握について

(※敬称略)

石川県 デジタル推進監室 県庁デジタル推進課 課長 福居 久志

■ デジタル技術を活用した災害対応支援 ～能登半島地震をふまえた事例～

国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター センター長
防災DX官民共創協議会 (BDX) 理事長 白田 裕一郎

■ 地理空間情報を活用した避難行動要支援者名簿と 被災者台帳標準化の取組について

APPLIC GISワーキンググループ 主査 進 啓俊

■ 地理空間情報を活用した街づくりや防災対策について

福島県会津若松市 企画政策部情報統計課 主幹
統合GIS活用検討チーム 総務省地域情報化アドバイザー 伊藤 文徳

■ 北陸総合通信局の災害対応と復旧・復興支援

総務省北陸総合通信局 防災対策推進室 室長 川合 徹

令和6年12月13日 (金) 13:30～16:30

金沢商工会議所 2F 大会議室 (金沢市尾山町9-13)
会場定員100名 (Zoomウェビナーによる聴講もできます)

参加費
無料
事前予約制

参加申込み

- 申込先 https://www.applic.or.jp/seminar_hokuriku2024/
- 申込締切 12月12日 (木) 12時まで
- 問合せ先 総務省北陸総合通信局 情報通信部 情報通信振興課
TEL : 076-233-4430 E-mail : hokuriku-shinkou2@soumu.go.jp



申込みQRコード